

政策 4

豊かな心と生きがい

(1) 芸術・文化

(2) スポーツ

施策の概要

三次の歴史・伝統・文化が大切にされ、市民が親しみ、誇りを持てているとともに、生涯を通じて喜びを感じながら学ぶことで心豊かに暮らすことをめざし、芸術・文化の分野では、奥田元宋・小由女美術館を核とした良質な芸術鑑賞機会を提供するとともに、湯本豪一記念日本妖怪博物館など各施設を活かした芸術・文化の発信、市民ホールなどの文化施設を活かした芸術・文化活動の育成・普及など、市民が歴史・文化・芸術に親しむ環境の充実に取り組んでいます。また、デジタル技術を活用した文化財の計画的保護と情報発信を推進するとともに、三次の歴史や伝統文化の学習機会の提供や人材育成などの取組を通して、もののけや鵜飼、神楽など本市が誇る伝統・文化の保存・継承と新たな価値の創造に取り組んでいます。あわせて、コミュニティセンターを中心とした地域における生涯学習の推進や、豊かな心を育む図書館事業の推進、地域を学び愛着を育む学習機会の提供と環境づくりなど、つながりの中で生きがいをもって暮らす、生涯を通じた学びを推進しています。

スポーツの分野では、それぞれのライフステージに応じて「いつでも」「どこでも」「誰も」が生活の中でスポーツに親しみ、活力あふれる“スポーツのまちみよし”の実現をめざし、スポーツ施設などを活用して誰もが一緒にスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツ推進委員をはじめとする人材の育成・確保、指導力の向上を図り、パラスポーツやインクルーシブスポーツの普及などに取り組んでいます。また、子どもたちがスポーツに親しむことで体力・運動機能の向上を図るとともに、トップアスリートやトップチームとの交流を通じてスポーツの楽しさや魅力を知ってもらうきっかけづくりやスポーツスクールの実施など、大人になってもスポーツを楽しむことができる機会の創出に努めています。あわせて、「三次スポーツコミッション」によるスポーツを通じたまちづくりの推進や、地域資源を活かした大会や合宿の誘致による交流や地域経済の活性化に取り組むとともに、女子スポーツの推進による女性が住みやすく、活躍できる環境づくりを展開しています。

第3次三次市総合計画に掲げる「目標指標」・「重要業績評価指標（KPI）」の実績

（１）芸術・文化

施策		指標	基準値	実績値 (R7)	目標値 (R15)
目標指標		「地域の伝統文化を保存継承している」と思う市民の割合	39.4% (R4 年度)	—	50%
		過去1年間に芸術・文化を鑑賞・体験等をした市民の割合	—	—	50%
施策 1	地域文化資源 の活用による 芸術・文化の 振興	美術館の入館数（奥田元宋・小由女美術館、はらみちを美術館、美術館あーとあい・きさ、三良坂平和美術館）	70,472 人 (R4 年度)	91,189 人	78,000 人
		文化施設の入館者数（三次市民ホールきりり、文化センターさくぎ、みわ文化センター、ジミー・カーターシビックセンター）	59,432 人 (R4 年度)	71,133 人	98,000 人
		湯本豪一記念日本妖怪博物館の入館者数	41,721 人 (R4 年度)	46,288 人	60,000 人
施策 2	歴史・伝統・ 文化の継承と 地域の誇りの 醸成	資料館の入館者数（三次市歴史民俗資料館）	3,946 人 (R4 年度)	4,901 人	7,600 人
		「昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」と思う中高生の割合	83.2% (R4 年度)	—	83.2% (現状維持)
施策 3	生涯を通じた 学びの推進	一人あたりの図書貸出冊数（図書貸出冊数/利用者）	48 冊/人 (R4 年度)	131 冊/人	60 冊/人
		文化に関する出前講座・生涯学習事業等参加者数	537 人 (R4 年度)	129 人	700 人

(2) スポーツ

施策		指標	基準値	実績値 (R7)	目標値 (R15)
目標指標		週1回以上運動・スポーツ実施率	33% (R4年度)	—	65%
		「『スポーツのまちみよし』にふさわしい運動・スポーツが盛んなまち」と思う市民の割合	38.9% (R4年度)	—	80%
施策1	誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	スポーツをまったくしていない市民の割合	29.6% (R4年度)	—	10%
施策2	子どもたちがスポーツに親しむ機会の創出	普段、スポーツをほとんど・全くしていない中高生の割合	26.2% (R4年度)	—	10%
		中高生がクラブ（運動・スポーツ）などに所属している割合	43% (R4年度)	—	60%
施策3	スポーツによる地域活性化の推進	総観光客数のうちスポーツ関連を目的にした観光客数	24万4千人 (R4年度)	47万742人	35万人
		スポーツ大会開催数や合宿団体数	大会 25件 合宿 75団体 (R4年度)	大会 27件 合宿 42団体	大会 35件 合宿 90団体
		女子スポーツ推進について「知っている」市民の割合	23.8% (R4年度)	—	80%

(1)芸術・文化

(単位:千円)

		担当部局・課名	地域共創部まちづくり交通課				
事業名		もののけミュージアム湯本豪一名誉館長寄贈資料受入事業					
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	6,962	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	6,900	62	
事業の概要	湯本豪一記念日本妖怪博物館の開館10周年(令和11年4月)に向け湯本豪一名誉館長から新たに寄附の申出があった絵巻や軸、錦絵など約700点の資料の受け入れに係る事業。 既存資料と合わせ、多くの方に喜んでいただけるよう開館10周年に向け調査・研究を進める。						
事業の取組	湯本豪一名誉館長からの追加寄贈資料の受け入れを9月19日から開始し、湯本豪一記念日本妖怪博物館の収蔵庫への搬入を完了しました。9月22日には贈呈式を行い資料の一部を公開するとともに、10月16日から10月28日まで、約700点のうち9点を湯本豪一記念日本妖怪博物館の企画展示室で一般公開し、「湯本豪一名誉館長新規寄贈資料 お披露目展」を開催しました。今後は受け入れた資料の調査・研究を進め、博物館の開館10周年目にあたる令和11年の展示に向けて準備を進めていきます。 湯本豪一名誉館長新規寄贈資料贈呈式(令和7年9月22日) 湯本豪一名誉館長新規寄贈資料 お披露目展(令和7年10月16日～10月28日)   湯本豪一名誉館長 新規寄贈資料 お披露目展 令和7年10月16日(木)～10月28日(火) 会 場：湯本豪一記念日本妖怪博物館 企画展示室 〒505-0822 岐阜県岐阜市三ツ又1-1-1 観覧時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休 日：なし(土曜) 入 館 料：一般(大人)200円、学生(高校生以下)100円、小・中学生無料(小学生以下は無料) ※10月28日は開館最終日。鑑入・入館時間短縮(午後4時30分まで)を行います。 この展覧会、湯本豪一、妖怪博物館の所蔵資料と、湯本豪一から新たに寄贈された資料を展示します。 また、湯本豪一が妖怪博物館の所蔵資料と、湯本豪一から新たに寄贈された資料						

(単位:千円)

	担当部局・課名		教育部社会教育課、甲奴支所			
事業名		甲奴平和学習センター展示リニューアルオープンセレモニー				
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい			
決算額	1,303	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	1,303
事業の概要	令和6年度に展示内容を更新する改修工事を実施。工事の完了を受けて、リニューアルオープンに伴うパンフレットの作成及びセレモニーを開催し、故ジミー・カーター氏の新たな魅力や功績を市内外に発信する。					
事業の取組	ジミー・カータージブシックセンター平和学習センターは、展示物改修等工事を終え、令和7年5月にオープンする予定でしたが、ロビーやピースベルホールの内壁タイルの剥離が見つかり、修繕が必要となりました。修繕工事が完了するまでは、安全を確保するため、ピースベルホールや平和学習センターの使用を中止し、オープンは修繕工事完了後の令和8年度に延期することとしました。なお、パンフレットについては作成を完了しました。 					
事業の成果	パンフレットを作成し、リニューアルの周知を図りました。日本語版 2,000部 英語版 500部 計2,500部					

(単位:千円)

	担当部局・課名		教育部社会教育課			
事業名		奥田元宋・小由女美術館開館20周年記念展実施事業				
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい			
決算額	5,000	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	5,000
事業の概要	令和8年度に奥田元宋・小由女美術館が開館20周年を迎えるに当たり開催される「開館20周年記念 奥田元宋展」及び関連事業の実施に向けた準備を行う。					
事業の取組	公益財団法人奥田元宋・小由女美術館が計画する「開館20周年記念事業」に補助金を交付し、記念セレモニー、特別企画展の企画、奥田元宋作品の調査、借用協議、作品選択、会場構成など運営に関する準備と、ポスター・チラシ等の印刷などPRに関する準備を行いました。  20周年企画展チラシ					
事業の成果	令和8年度予定の20周年記念企画展及びセレモニーの開催に向けて、各関係先との調整、展示品の準備などを進めることができました。					

(単位:千円)

	担当部局・課名		教育部社会教育課			
事業名		子ども文化芸術ふれあい事業				
事業区分	継続事業		政策4 豊かな心と生きがい			
決算額	1,639	特定財源内訳			一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債		負担金等 その他
		0	0	0	0	1,639
事業の概要	三次市の将来を担う子どもたちが、芸術鑑賞により本格的な芸術を体感することで、芸術への関心を深めるとともに豊かな感性を育む教育の一環として実施する。					
事業の取組	市内の小中学校が市内の美術館などへ実際に訪れる美術鑑賞事業や、学校を会場としたさまざまなジャンルの文化芸術鑑賞に対する支援を行い、芸術への関心を深める機会の創出に取り組みました。 ・美術鑑賞事業 鑑賞児童生徒数:970人 実施校:小学校15校、中学校2校 実施場所:奥田元宋・小由女美術館 ほか ・学校における文化芸術等鑑賞事業 鑑賞児童生徒数:200人 実施校:2校3公演 実施場所:川地中学校、神杉小学校  美術鑑賞事業の様子  学校で開催されたコンサート					
事業の成果	美術鑑賞事業については、令和6年度を上回る実績があり、多くの児童生徒に貴重な芸術鑑賞の機会を提供することができました。 また、これまでの美術鑑賞事業に加え、学校に講師などを招聘し開催する「学校における芸術鑑賞事業」を新設したことで、児童生徒が文化芸術に触れる機会の創出を図ることができました。					

(単位:千円)

		担当部局・課名	教育部社会教育課				
事業名		リンクアップコンサート(子ども文化芸術ふれあい事業)					
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	4,623	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	4,623	0	
事業の概要	音楽への感性を育て豊かな情操を養うことを目的に、従来の鑑賞型から、カーネギーホールで開発された小学生向けの音楽教育プログラム「リンクアップコンサート」に発展させ、体験型コンサートを実施することで、児童が心をとぎめかせ、より主体的に参加することめず。						
事業の取組	リンクアップコンサートとは、ニューヨークのカーネギーホールで開発された小学生向けの音楽教育プログラムを基に実施するコンサートです。音楽科の授業と演奏会を連動して取り組み、学習の集大成として、演奏会当日、市内の小学校5・6年生が一堂に会し、授業で学習した楽曲を、広島交響楽団による生演奏で聴いたり、一緒に演奏をしたりするコンサートとして実施しました。 日時:令和7年8月21日(木)14:30～15:45 会場:三次市民ホールさきりり 大ホール 対象:市内小学校5・6年生 出演:広島交響楽団ほか  コンサートの様子						
事業の成果	鑑賞だけでなく、小学校の音楽科授業と連動させ、演奏会当日に児童が歌、リコーダー演奏をオーケストラと共演するコンサートを実施することで、プロの演奏の迫力を感じるとともに、児童自身が参加、体験することで「音楽の力で会場にいたみんなと仲間になれた」「音楽を通して、もっと仲間を作りたい」など、音楽によるつながりの意識と、表現する意欲の醸成につながりました。						

(単位:千円)

		担当部局・課名	教育部社会教育課				
事業名		史跡寺町廃寺跡整備事業					
事業区分	継続事業(拡充)		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	7,174	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		3,586	0	0	0	3,588	
事業の概要	向江田町に所在する国史跡の寺町廃寺跡について、適切な保存及び市民から愛される文化財をめざして、史跡のもつ歴史的・文化的魅力が体験できる整備を行い、市民の歴史に対する理解を深め、郷土愛の醸成に努める。						
事業の取組	史跡整備にむけた整備基本設計書を策定しました。 策定に当たっては、学識経験者や地元代表からなる「三次市史跡寺町廃寺跡整備検討委員会」を設置し、年3回の審議を通して適切な基本設計書の策定に努めました。 また、和田自治連合会の協力のもと地元説明会を適宜開催し、地元の意見も参考にしながら事業を進めました。						
							
		三次市史跡寺町廃寺跡整備検討委員会		史跡整備イメージ			
事業の成果	令和7年度は、史跡整備に向けた整備基本設計書を策定しました。 地元説明会を適宜開催したことで、地域住民の理解・関心が深まりました。 現地での整備とともに、今後はARなどの先端技術の活用も考慮しながら、幅広い世代の興味・関心を集める整備手法を検討していきます。						

(単位:千円)

	担当部局・課名		教育部社会教育課				
事業名		重要文化財等保存修理事業					
事業区分		継続事業(拡充)		政策4 豊かな心と生きがい			
決算額	4,587	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	0	4,587	
事業の概要		市内の重要文化財などの保存と活用を図るため、国・県の指定文化財等に係る補助に加えて、所有者に対して補助を行う。					
事業の取組		令和7年度は、国の重要文化財奥家住宅保存修理事業と広島県天然記念物迦具神社の大イチョウ剪定事業について補助しました。 奥家住宅保存修理事業は、令和5年度からの継続事業であり、令和5年度の実施設計にもとづき、令和6年度から屋根葺替及び部分修理を実施しています。事業主体は所有者であり、国庫補助事業の受益者負担の一部を負担するとともに、事業の実施支援を行いました。 なお、重要文化財奥家住宅保存修理事業は令和8年度まで予定されています。 迦具神社の大イチョウ剪定事業は重心の偏り解消のために梢末端の剪定と幹裂け防止のために主幹同士をワイヤーで連結する作業を行いました。事業主体は所有者であり県費補助事業の受益者負担の一部を負担するとともに、事業実施支援を行いました。 また、広島県史跡三次社倉修理事業は建物の倒壊を防ぐための補強工事及び露出した外壁の補修工事を予定しており、事業主体である所有者と連携を図りましたが、工事業者の選定に調整を要したため令和8年度へ繰越を行いました。					
事業の成果		重要文化財奥家住宅は、保存修理工事によって建物の構造と残存する棟札・古文書等の資料により、建築年代(主屋:天明8(1788)年、土蔵:文化9(1812)年)が明確な全国的にも貴重な民家であることが改めて判明しました。令和7年度の事業によって保存修理工事の大半が完了しました。 広島県天然記念物迦具神社の大イチョウは、剪定を行ったことにより全体のバランスが整い、加えて、ワイヤーを設置したことにより木の補強をすることができました。 これらにより、重要文化財等を適切に保存し、次代への継承につながりました。					

(単位:千円)

		担当部局・課名	教育部社会教育課				
事業名		文化財副読本作成事業					
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	0	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	0	0	
事業の概要	児童生徒が、本市の有する文化財などの地域資源について学ぶことができるよう、小中学校の学習教材として三次市独自の副読本を作成することで、文化財などについての理解を深めるとともに、本市への愛着を図る。						
事業の取組	効果的な教材作成を行うため、中学校社会科部会の教員との意見交換を行い、ニーズの把握などを行いました。 意見交換の中で出された意見の中で、デジタルコンテンツに対するニーズが多くあったため、広島県の事業である「TheMeet(広島オープンアクセラレーター)」事業を活用して取り組むこととしました。 本市の課題に対して、提案のあった企業の中から、株式会社ホーンの提案を採択し、取り組みました。 ※広島県の事業を活用したため、予算の執行はありませんでした。 提案内容:文化財や歴史など地域の特徴的なスポットを学ぶことができるデジタルクエストの作成 実施方法:モデル地区による実証を行う。(三次中学校区で実施予定)						
事業の成果	本市の有する文化財や歴史などの資源を学ぶツールとして、デジタル技術を活用した新たな取組につなげることができました。令和8年度はモデル地区で実証することとし、効果を検証するとともに、継続した取組をめざします。						

(単位:千円)

	担当部局・課名		産業振興部商工観光課				
事業名		三次の鶴飼体験活動事業					
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	256	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	200	56	
事業の概要	市内の中学生を対象に、「三次の鶴飼」遊覧船への乗船と鶴匠の講話をセットにした体験活動を支援し、三次への愛着を育み、郷土にある伝統文化への理解増進を図る。						
事業の取組	市内の中学生を対象として、「三次の鶴飼」遊覧船への乗船と鶴匠の講話をセットにした体験活動を支援し、伝統文化に対する理解促進に取り組みました。 ・広島県無形民俗文化財に認定された「三次鶴飼の民族技術」をテーマにした鶴匠による鶴飼学習 ・鶴飼遊覧船への乗船体験 ○乗船体験回数 4日 ○事業について広報した中学校数 13校 ○チラシ配布数 3,800枚  鶴匠の講話 乗船体験						
事業の成果	「三次の鶴飼」遊覧船への乗船と鶴匠の講話をセットにした体験活動に参加した市内中学生は30人となりました。市内中学生1,288人のうち鶴飼乗船体験活動に参加した生徒の割合は2.3%であり目標値には届きませんでしたが、「三次の鶴飼」に触れることのできる事業を実施することで、子どもたちの本市への愛着と伝統文化に対する理解を深めることができました。						

(2)スポーツ

(単位:千円)

		担当部局・課名	教育部社会教育課			
事業名		真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業				
事業区分	継続事業		政策4 豊かな心と生きがい			
決算額	3,409	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	3,408	1
事業の概要	市内の概ね18歳以下の子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を図るため、スポーツ・文化活動に自主的に取り組む団体に対して、三次市真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金の交付及びスポーツ・文化活動で使用する用具を購入する。					
事業の取組	子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を図るため、43団体に真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金を交付しました。 また、三次市営球場、三次市民ホールきりりで使用する用具を購入しました。 ・真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金 団体運営 40件 大会等開催 3件 ・真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業用具 三次市営球場：ネットフェンスキャスター付など 三次市民ホールきりり：コンサートバスドラム、グロックンシュピールなど 					
事業の成果	スポーツ・文化振興活動に取り組む団体や大会等に補助金を交付することで活動を支援し、子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を図ることができました。 また、施設で使用する用具を購入することで、施設の充実につながりました。					

(単位:千円)

	担当部局・課名		地域共創部共生社会推進課				
事業名		スポーツのまちみよし応援事業(子どもの夢を応援事業等)					
事業区分	継続事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	15,665	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	3,600	0	1,779	10,286	
事業の概要		全ての人々がそれぞれのライフステージに応じたスポーツとのかかわり方を考え、「いつでも」、「どこでも」、「誰も」が普段の生活の中で自然とスポーツに親しみ、健康でいきいきと活力あふれる“スポーツのまちみよし”を実現することを目的に、「三次スポーツコミッション」が中心となり、関係団体などとの連携により各種スポーツの推進に係る取組を行う。					
事業の取組		子どもから高齢者まで、全ての市民がそれぞれのライフステージに応じたスポーツとの関わり方を考え、「いつでも」「どこでも」「誰も」が普段の生活の中で自然とスポーツに親しみ、健康でいきいきと活力あふれる“スポーツのまちみよし”の実現をめざし、市民誰もがスポーツを楽しめる環境づくりのほか、スポーツを支える人材の育成、スポーツ施設を活用した合宿や大会の誘致などに取り組みしました。 また、プロ選手やトップアスリートを招いてのスポーツ教室の開催など、あこがれの選手と身近に接し、指導を受けることで、技術の向上だけでなく、スポーツに対する関心と向上心を高める取組を行いました。 					
事業の成果		令和6年度に設立した「三次スポーツコミッション」を中心として、各種スポーツの推進に係る取組を行い、関係団体と市が一体となり官民共創でスポーツを通じた地域活性化につながりました。また、「三次スポーツコミッション」を一般社団法人化するための手続きを行いました。					

(単位:千円)

	担当部局・課名		地域共創部共生社会推進課				
事業名		スポーツのまちみよし応援事業(スポーツ等合宿助成事業)					
事業区分	継続事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	3,487	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	0	3,487	
事業の概要	市内の各スポーツ施設などを利用した合宿、大会等における市内宿泊費用を助成することで、交流人口の拡大や施設の稼働率の向上をめざす。						
事業の取組	スポーツなどの合宿において、三次市内に宿泊し、三次市内のスポーツ・文化施設等を利用した団体などに対し助成を行いました。 申請件数 103件(内訳:合宿 42件、大会 61件) 延べ利用者数3,431人 						
事業の成果	みよし運動公園の高圧ケーブル劣化による公園内施設の停電の影響により、約1か月の間休園したため、見込みを下回りましたが、施設の稼働率の向上及びスポーツを通じた交流人口の拡大に寄与しました。						

(単位:千円)

	担当部局・課名		地域共創部共生社会推進課				
事業名		女子野球チーム支援事業					
事業区分	新規事業		政策4 豊かな心と生きがい				
決算額	12,000	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	1,400	0	10,600	0	
事業の概要	女子硬式野球クラブチーム「三次ブラックパールズ」の運営や活動を支援し、チームの活動を通じて企業とのつながり、雇用や女性活躍の推進を図り、地域課題の解決につなげる。						
事業の取組	企業版ふるさと納税などでいただいた寄附金を活用し、女子硬式野球クラブチーム「三次ブラックパールズ」の運営や活動を支援しました。						
	【事業内容】 ・チーム運営支援(用具などの購入、遠征などの費用負担、業務委託など)						
事業の成果							
							
女子硬式野球クラブチーム「三次ブラックパールズ」は、大会参加や試合のみならず地域活性化や女性活躍の推進に寄与しました。チームの活動は市民の関心を引き、スポーツ文化(女子野球文化の定着)を育てるとともに、地域経済にもプラスの影響を与えており、地元企業との連携により、スポーツ推進と人材育成が進んでいます。また、チームの活動は本市の認知度を高めるとともに、地域課題解決への取組を通じてコミュニティの強化や地域全体の士気向上にも寄与しました。 今後もこのチームが地域に根ざし、更なる発展を遂げることが期待されます。							